

## 様式 C - 19 及び 様式 C - 20 【作成上の注意】

科学研究費補助金は、国民から徴収された税金等でまかなわれるものであり、研究者は、その成果を社会・国民にできるだけ分かりやすく説明することが求められています。

この概要は、研究成果報告書（様式C - 18）と対になるものであり、研究成果報告書を踏まえ、当該研究期間内に実施した研究の成果等を記載するもので、その内容は国立情報学研究所においてデータベース化し、一般国民に公開しています。

この様式の作成に当たっては、次の記入要領にしたがって作成してください。

なお、公表を見合わせる必要がある場合等、この概要を提出できない場合は、研究経過報告書（様式C - 21）を提出してください。

用紙は、所定の様式を使用すること。

なお、1枚の用紙の表裏に印刷したものを1部作成し提出すること。

また、「11.研究発表」欄及び「12.研究成果による産業財産権の出願・取得状況」欄において記入欄が不足する場合には、適宜記入欄を挿入し、それによりページ数が増加した場合には、左端を糊付けすること。

### 1. 標題 (TITLE)

年度の記入にあたっては、研究計画の最終年度を記入すること。なお、英文の場合は、( )内に西暦で記入すること。

### 2. 機関番号 (RESEARCH INSTITUTION NUMBER) 及び研究機関名 (RESEARCH INSTITUTION)

研究代表者の所属する研究機関の機関番号 (5桁) 及び研究機関名を記入すること。

### 3. 研究種目名 (CATEGORY)

「特別推進研究」、「特定領域研究」等の研究種目名を記入すること。なお、英文にあつては、当該研究種目の英訳名を記入すること。

### 4. 研究期間 (TERM OF PROJECT)

補助金が交付された期間 (年度) (英文の場合は、西暦) を記入すること。

### 5. 課題番号 (PROJECT NUMBER)

科学研究費補助金の交付決定一覧に記載された課題番号 (8桁) を記入すること。

### 6. 研究課題名 (TITLE OF PROJECT)

交付申請書に記載した研究課題 (英文の場合は、その英訳名) を記入すること。

### 7. 研究代表者 (HEAD INVESTIGATOR)

a) 補助金が交付された期間の最終年度の研究代表者を記入すること。

b) 研究者番号 (REGISTERED NUMBER)

科学研究費補助金に係る研究者固有の番号 (8桁) を記入すること。

c) 氏名 (NAME) 及び所属研究機関・部局・職名 (INSTITUTION, DEPARTMENT, TITLE OF POSITION)

研究代表者名は、姓と名の間はカンマ(,)で区切って記入すること。

所属部局名 (略称可) 及び職名は、研究期間終了時点で提出した実績報告書と同一の所属研究機関・部局名・職名を記入すること。

### 8. 研究分担者 (INVESTIGATORS)

a) 研究成果報告書に記載中の研究分担者のうち、主な者を5人以内で記入すること。

b) 研究者番号及び氏名欄等には、上記に準じて記入すること。

また、所属研究機関名については、研究代表者の所属研究機関と異なる場合のみ記入すること。部局名 (略称可) 職名については、研究期間終了時点で提出した実績報告書と同一のものを必ず記入すること。

9 . 研究成果の概要 ( SUMMARY OF RESEARCH RESULTS )

研究期間内に実施した研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、交付申請書に記載した「研究の目的」、「研究実施計画」に照らし、和文については600字～800字、英文については300語以内でできるだけ分かりやすく記述すること。また、記載に当たって、専門用語を多用することは避けること。

なお、必要に応じて、今後の研究の展開に関する計画等についても記載して差し支えない。

文章に番号を付して整理する場合は、1 . 2 . 3 . . . の番号を付し、これを更に細分する場合は(1),(2),(3) . . . の順に使用すること。

なお、和文については、横50字×縦12～16行でワープロ浄書したものをはり付け、複写したものを使用しても差し支えない。

本様式をもってデータ入力を行いデータベース化しているため、記載は楷書で丁寧に行うとともに、図、グラフ等文章化できないものについては、データベース化の際支障をきたすので記載しないこと。

10 . キーワード ( KEY WORDS )

ここでいう「キーワード」とは、大量の研究成果情報の中から特定の研究上の問題に密接に関連する研究成果をコンピュータにより検索する際の手段として利用される語のことをいう。この欄には、当該研究課題の研究成果の内容をよく表していると思われるキーワードを8項目以内で記載すること。

なお、化学式等の使用は極力避けること。

(例)

研 究 課 題	キ ー ワ ー ド
ア 高温超伝導体の光電子分光による研究	(1)酸化物高温超伝導体 (2)角度分解光電子分光 (3)フェルミ液体
イ 筋収縮に關与する細胞内カルシウムイオン遊離機構の分子生物学的解析	(1)筋収縮(2)カルシウムイオン (3)分子生物学

11 . 「研究発表」欄について ( REFERENCES ) (裏面)

研究期間内に、この研究の研究成果を発表した、雑誌論文、学会発表、図書について次のとおり記入すること。

雑誌論文

著者(第一著者)名、論文標題、雑誌名(大学の研究紀要等を含む。)、査読の有無、巻、発行年(西暦)及びページを記入すること。

学会発表

発表者(代表)名、発表標題、学会等名、発表年月日、発表場所を記入すること。

図書

著者(第一著者)名、出版社名、書名、発行年(西暦)及び総ページ数(共著の場合は最初と最後の頁)を記入すること。

12 . 「研究成果による産業財産権の出願・取得状況」欄について ( C - 19のみ )

研究期間内に、この研究に関連して得られた研究成果について産業財産権(特許権、実用新案権、意匠権)を出願又は取得している場合には、本欄に必要事項を記入すること。発明者と権利者名が同一である場合には、権利者名の欄には、「同左」と記入すること。